

# 和の心のフォーラム

地球の未来を考える参加型フォーラム

2013年 9月29日(日)

17:30～19:00(受付17:00～)

講演テーマ

れい  
「礼」



坂東 眞理子氏

礼の大切さ 礼は心から

「心をこめてお辞儀をする、丁寧にものを扱う、自分の姿勢を美しく保つ…これらは現代では通用しない古い習慣として捨て去るにはもったいない財産です。自分のことはいっぱい日々の日々を送るのではなく、ちょっと立ち止まり相手の気持ちを想像できるゆとりを持つことは、これからの日本人がグローバルに通用する上で不可欠です。」

【プロフィール】

1946(昭和21)年8月17日

1969年東京大学卒業後、総理府入府。

1975年総理府婦人問題担当室が発足した際、最年少の担当官として参加。

1978年日本初の「婦人白書」の執筆を担当。1980年よりハーバード大学へ留学。

1989年総務庁統計局消費統計課長、1995年埼玉県副知事、1998年在豪州

ブリスベン総領事、2001年男女共同参画局長を経て2003年退官。

キャリアの多くにおいて女性政策に携わりその立案をリードした。

2004年昭和女子大学教授、女性文化研究所所長(現在にいたる)

2005年副学長、2007年学長就任。

著書である「女性の品格」(PHP研究所)は300万部を超える大ベストセラーに。

近著には「つながりながら作法」(潮出版社)がある。

【会場】

学士会館

〒101-8459  
東京都千代田区神田錦糸町3-28  
TEL:03-3292-5936

地下鉄都営三田線/都営新宿線/東京メトロ半蔵門線  
「神保町」駅下車A9出口徒歩1分/東京メトロ東西線「竹橋」駅下車3a出口  
から徒歩5分/「東京」駅北口からタクシーで10分



2014年 1月26日(日)

17:30～19:00(受付17:00～)

講演テーマ

そら  
「宙」



山下 雅道氏

銀河系農業への誘い 宇宙で農業を!

私たちは、生命の起源と進化を理解するために火星での生命探査をしたい。食意地のはっていることで、火星宇宙農業を構想している。コメ、ダイズ、サツマイモ、野菜のほかにかいこのサナギとドジョウそして塩を加えた食材を、排泄物や非可食のバイオマスからつくった肥料で栽培する。最低3年はかかる火星探査旅行の最大の問題は人の心の綾だろう。他の動物種とは反対にヒトの女性はおしなべて男性と比べなぜ美しいのか、そして「(宇宙と生物学からすると)困惑の」和の美についてお話ししよう。

【プロフィール】

1948(昭和23)年2月11日 東京・柴又の南隣の町生まれ

東京大学・理学博士(化学)、東大・宇宙航空研究所、宇宙科学研究所・  
名誉教授

1980-83年に米国・Yale大学研究員として、2002年ノーベル化学賞と  
なった研究を受賞者 Fenn 博士のもとでおこなった。

これまでにカエルやイモリの宇宙実験、現在宇宙農業やそれによる福島  
復興を推進

【参加費】

3,000円

参加費は当日受付にてお支払いください。(申し訳ありませんが、  
おつりの準備がございませんので、あらかじめご用意ください。)

【お申し込み方法】

先着順となりますので、お早めのご予約をお願いいたします。お申し込みは下記ホームページアドレス応募フォームからご予約ください。又は下記メールアドレスに【お名前】、【ご連絡先】、【参加人数】をご記入の上ご連絡ください。お電話でのご予約も承っております。

ホームページアドレス

<http://wano-kokoro.jp>

メールアドレス

[info@wano-kokoro.jp](mailto:info@wano-kokoro.jp)

和の心のフォーラム事務局電話番号  
(平日9:00～18:00 土日祝日休)

(03)3582-3673

2014年 5月25日(日)

第一部 フォーラム

15:30～17:30(受付15:00～)

第二部 佐藤初女先生とお食事会

17:30～19:00

講演後のお食事会にもご参加頂けます。(参加費:3,000円)

講演テーマ

むすぶ  
「結」



©佐藤正治

佐藤 初女氏

心は宇宙とつながる

多様なものが多様のままに共に生きる。それは命の摂理であり宇宙の摂理です。私が今のようなおむすびをつくるようになったのも、さまざまな出会いの中で人と結ばれ、教えられたことが大きく影響しています。ひとつひとつの出会いを大切に、人に教わる謙虚な気持ちを持ち続けていければ、いくつになっても「結び」を感じられるはずですよ。

【プロフィール】

1921年(大正10)10月3日 青森市生まれ

青森明の星高校前身青森技芸学院の第一期生。小学校の教員を勤めた後、ガールスカウト団体の代表、弘前学院短期大学家庭科で染色非常勤講師を15年間続ける。一方、老人ホーム訪問などのボランティア活動が

母体となって「大自然の中に、心病める人の憩いの場をつくりたい」という

願いを実現させ、1992年 岩木山麓「森のイスキア」を設立奉仕活動を行う。1995年 龍村 仁監督のドキュメンタリー映画「地球交響曲第二番」

に出演。全国的に講演活動を続けている。アメリカ国際ソロプチミスト協会賞、国際ソロプチミスト女性ボランティア賞など受賞。主な著書には、

「おむすびの祈り」PHP研究所、「いのちの言葉」東邦出版、「今を生きる言葉」講談社などがある。